

ノンスキッド・ステップ(踏み面タイプ) 施工説明

基本手順



1. 下地の確認・清掃

砂やチリ、埃などを除去し、適切な下地処理を行い、下地が十分に平滑で乾燥していることを確認してください。
※平鋼板下地は、エポキシ系防錆塗料で十分な防錆処理をしてください。

2. 蹴込み面の床材裁断

※2~4は蹴込み面に床材を施工する場合のみ。

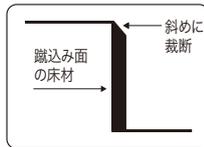
蹴込み面の幅、高さを測定し、床材の長手方向が蹴込み面の幅方向となるように裁断してください。

3. 蹴込み面への接着剤の塗布

蹴込み面にWG(BB-601~603)を塗布してください。
※オープンタイムは10~15分程度が目安です。

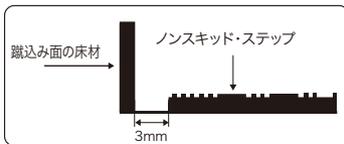
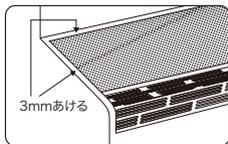
4. 蹴込み面の床材貼り付け

貼り付け後はハンドローラーなどで十分圧着してください。
蹴込み面の床材上端部は斜めに裁断してください。



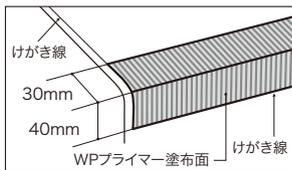
5. ノンスキッド・ステップの裁断

踏み面部の幅、奥行きを測定し、シール剤(端部処理剤)の仕上げるとして3mm程度短く裁断してください。
左右両端部をあけて施工する場合、あらかじめ下地にあける寸法をけがき、幅を測定してください。
階段に排水溝がある場合は、排水溝より5~15mm程度手前でノンスキッド・ステップを裁断してください。



6. 段鼻部下地へのプライマー処理

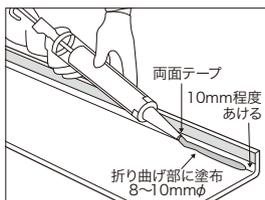
段鼻部の下地には、必ずプライマー処理を行ってください。



図の斜線部の下地に、WPプライマー(BB-613)をハケで均一に塗布し、30分程度乾燥させてください。
WPプライマー塗布面は、汚さないように注意してください。

7. ノンスキッド・ステップ段鼻裏面への接着剤の塗布

ノンスキッド・ステップ段鼻の裏面に、WPステップカートリッジ(BB-604)を8~10mmφの太さで、塗布してください。
両端より10mm程度内側まで塗布してください。
ノンスキッド・ステップを貼り付けるとき、段鼻裏面から蹴込み面に接着剤が行き渡り、強固に接着出来ます。
※オープンタイムは10~20分程度が目安です。
WPステップを塗布しなかったり、塗布量が不十分な場合、段鼻部の亀裂や剥離が発生する場合がありますので、ご注意ください。



8. 踏み面部への接着剤の塗布

WG(BB-601~603)を踏み面部全体(段鼻部の前垂れ部は含まず)にくし目ゴテで塗布してください。
※オープンタイムは10~15分程度が目安です。



9. 両面テープ剥離紙の剥がし

ノンスキッド・ステップ裏面に貼り付けてある両面テープの剥離紙を30mm程度剥がしてください。

10. ノンスキッド・ステップの貼り付け

ノンスキッド・ステップの折り曲げ部分を階段の段鼻部に合わせ、折り曲げ部に空洞が生じないように貼り付けてください。



11. 圧着

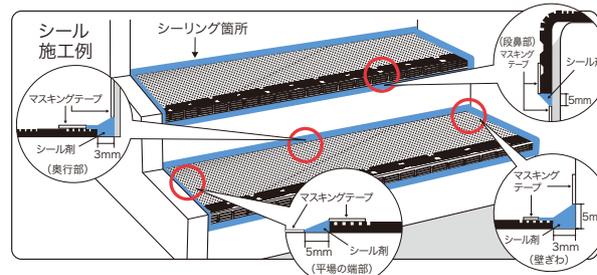
ノンスキッド・ステップの踏み面部をハンドローラーなどで圧着してください。
接着剤のはみ出し、商品の変形が発生する場合がありますので、**段鼻部は圧着し過ぎないようにご注意ください。**
両面テープの剥離紙を全て剥がし、ローラーで圧着してください。

12. 継ぎ目処理

ノンスキッド・ステップとノンスキッドの継ぎ目は、接着剤が硬化してから、専用溶接棒を用いて熱溶接してください。

13. 端部仕上げ

ノンスキッド・ステップ端部を、5mm幅程度に仕上がるようにマスキングテープで養生してください。
各種シール剤で周囲の端部をすべてシーリングします。
シーリング後、仕上げ用ヘラで仕上げ、マスキングテープを剥がします。



※ノンスキッド・ステップ(踏み面タイプ)のみの施工の場合です。蹴込み面に床材を施工する際は、蹴込み面両面サイドもシーリングしてください。

14. 養生

清掃後、接着剤とシール剤が硬化するまで歩行を控えてください(48時間程度)。

特に、接着剤が硬化する前に段鼻部の角を踏まないようご注意ください。段鼻部が変形したまま接着剤が硬化すると、剥離や亀裂が発生する恐れがあります。

専用接着剤の標準塗布量

	ベンリダイン	910mm巾	1210mm巾
BB-602	WG10kg缶	110段/缶	82段/缶
BB-604	WPステップカートリッジ×2本セット	20段/セット	14段/セット
BB-613	WPプライマー-400g缶	79段/缶	59段/缶

※踏み面の奥行き250mmを想定し算出しています。

ノンスキッド・ステップ(蹴込み一体タイプ)施工説明

基本手順



1. 下地の確認・清掃

砂やチリ、埃などを除去し、適切な下地処理を行い、下地が十分に平滑で乾燥していることを確認してください。
※平鋼板下地は、エポキシ系防錆塗料で十分な防錆処理をしてください。

2. 最下段蹴込み面の床材裁断

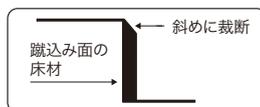
最下段の蹴込み面の幅、高さを測定し、ノンスキッド・ステップを裁断して蹴込み面の床材として使用してください。
残った材料は最上段の踊り場で使用します。

3. 最下段蹴込み面への接着剤の塗布

最下段の蹴込み面にWG(BB-601~603)を塗布してください。
※オープンタイムは10~15分程度が目安です。

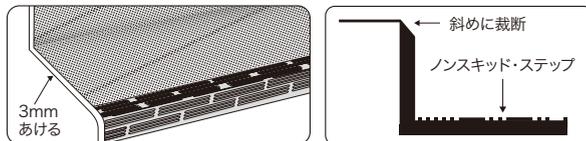
4. 最下段蹴込み面の床材貼り付け

貼り付け後はハンドローラーなどで十分圧着してください。
蹴込み面の床材上端部は斜めに裁断してください。



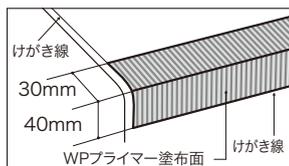
5. ノンスキッド・ステップの裁断

踏み面部の幅・奥行き、蹴込み面の幅・高さを測定し、シール剤(端部処理剤)の仕上げるとして幅は3mm程度短く裁断してください。
左右両端部をあけて施工する場合、あらかじめ下地にあける寸法をけがき、幅を測定してください。
階段に排水溝がある場合は、排水溝より5~15mm程度手前でノンスキッド・ステップを裁断してください。



6. 段鼻部下地へのプライマー処理

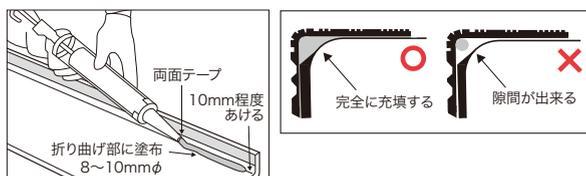
段鼻部の下地には、必ずプライマー処理を行ってください。



図の斜線部の下地に、WPプライマー(BB-613)をハケで均一に塗布し、30分程度乾燥させてください。
WPプライマー塗布面は、汚さないように注意してください。

7. ノンスキッド・ステップ段鼻裏面への接着剤の塗布

ノンスキッド・ステップ段鼻の裏面に、WPステップカートリッジ(BB-604)を8~10mmφの太さで、塗布してください。
両端より10mm程度内側まで塗布してください。
ノンスキッド・ステップを貼り付けるとき、段鼻裏面から蹴込み面に接着剤が行き渡り、強固に接着出来ます。
※オープンタイムは10~20分程度が目安です。
WPステップを塗布しなかったり、塗布量が不十分な場合、段鼻部の亀裂や剥離が発生する場合がありますので、ご注意ください。



8. 接着剤の塗布

WG(BB-601~603)を、踏み面及び蹴込み面全体(段鼻部の前垂れ部は含まず)にしじ目ゴテで塗布してください。
※オープンタイムは10~15分程度が目安です。



9. 両面テープ剥離紙の剥がし

ノンスキッド・ステップ裏面に貼り付けてある両面テープの剥離紙を30mm程度剥がしてください。

10. ノンスキッド・ステップの貼り付け

ノンスキッド・ステップの折り曲げ部分を階段の段鼻部に合わせ、折り曲げ部に空洞が生じないように貼り付けてください。



11. 圧着

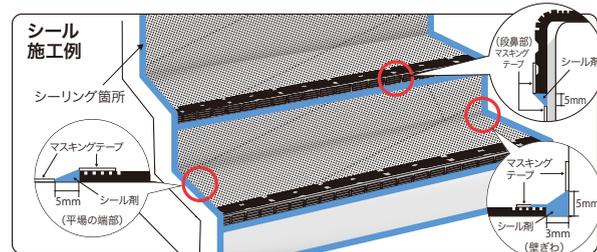
ノンスキッド・ステップの踏み面及び蹴込み面をハンドローラーなどで圧着してください。
接着剤のみ出し、商品の変形が発生する場合がありますので、段鼻部は圧着し過ぎないようにご注意ください。
両面テープの剥離紙を全て剥がし、ローラーで圧着してください。

12. 継ぎ目処理

ノンスキッド・ステップとノンスキッドの継ぎ目は、接着剤が硬化してから、専用溶接棒を用いて熱溶接してください。

13. 端部仕上げ

ノンスキッド・ステップ端部を、5mm幅程度に仕上がるようにマスキングテープで養生してください。
各種シール剤で周囲の端部をすべてシーリングします。
シーリング後、仕上げ用ヘラで仕上げ、マスキングテープを剥がします。



14. 養生

清掃後、接着剤とシール剤が硬化するまで歩行を控えてください(48時間程度)。
特に、接着剤が硬化する前に段鼻部の角を踏まないようご注意ください。
段鼻部が変形したまま接着剤が硬化しますと、剥離や亀裂が発生する恐れがあります。

専用接着剤の標準塗布量

	ベンリダイン	910mm巾	1210mm巾
BB-602	WG10kg缶	60段/缶	46段/缶
BB-604	WPステップ カートリッジ×2本セット	20段/セット	14段/セット
BB-613	WPプライマー400g缶	79段/缶	59段/缶

※踏み面の奥行き250mm、蹴込み面の高さ200mmを想定し算出しています。